



文化財堂
シンボルマーク

国指定重要文化財
旧札幌農学校演武場

CLOCK TOWER

A National Important Cultural Property



クラーク先生出立の朝。教師と生徒一同
明治10年4月16日※2



札幌農学校創立25周年※2

ご案内

- 住所 / 〒060-0001 札幌市中央区北1条西2丁目
電話011-231-0838 Fax011-231-0804
- 開館時間 / 8時45分～17時10分（入館は17時迄）
- 観覧料 / 大人個人 200円 大人団体 180円（団体は総人員が20人以上の場合）
（高校生以下は無料）
- 休館日 / 年始（1月1日～3日）

Information

- Address / 〒060-0001 Kita 1, Nishi 2, Chuo-ku, Sapporo
Phone: 011-231-0838 Facsimile: 011-231-0804
- Open / 8:45～17:10 (Admission until 10 minutes before closing)
- Admission Fee / Adult Individual 200yen (Children Free) Adult Group 180yen (Group: More than 20 People)
※Children: Younger than those in senior high school
- Closed / From January 1 to January 3.

発行：札幌市時計台指定管理者

エムエムエス
マシヨンプラス・シメントウサービス株式会社

大正
昭和

大正7 (1918)

4月北海道帝国大学（農科大学）発足。6月札幌区教育会が付属図書館を引き継いで運営。

大正12 (1923)

高階哲夫が「時計台の鐘」を作詞作曲。

大正13 (1924)

5月札幌市教育会の募金4千円をあて改修を行う。東階段室増設、2階蒲鉾型天井設置、外壁塗替等。

大正15 (1926)

札幌市は敷地約千余坪を約5万円で取得。



高階 哲夫

昭和8 (1933)

3月頃井上清氏時計保守奉仕を開始、分解掃除とワイヤーロープ交換。6月から8月建物大修理。費用6千5百円のうち札幌市教育会が2千5百円を募金。窓意匠変更、1階独立柱の被覆、1階床板張替等。

昭和18 (1943)

2月陸軍が接收し通信隊、人事課が使用。

昭和20 (1945)

8月札幌市教育会、各種企業団体等が使用。

昭和22 (1947)

井上清氏の長男和雄氏も時計保守に従事。10月北海道大学発足。

昭和24 (1949)

8月以降図書館開設に向けて改修。1、2階の北面窓を引違連窓に変更、外壁を濃緑色に塗装等。

昭和25 (1950)

3月時計の分解掃除とワイヤーロープ交換（以後分解掃除は昭和34、42、51年及び平成9年に実施）。5月11日市立札幌図書館となる。

昭和28 (1953)

8月外壁を白色に塗り替える。

昭和29 (1954)

1階事務室の梁補強のため鉄柱設置等の工事。

昭和36 (1961)

6月7日札幌市文化財第1号に指定される。

昭和41 (1966)

12月市立図書館は北2条西12丁目に移転。

昭和42 (1967)

9月から12月予算1千4百万円余で演武場の復原工事を行う（外壁の色や屋根の葺等を除き明治14年当時を再現）。

昭和43 (1968)

札幌市創建100年を記念し2階に展示室を開設。

昭和45 (1970)

6月17日重要文化財に指定される

（時計機械一式も附指定される）。

昭和51 (1976)

7月から10月1千3百万円をもって屋根葺替等を実施。

昭和53 (1978)

12月2階を「札幌歴史館」として暫定開館。

昭和58 (1983)

1月札幌歴史館全館オープン。創建100年記念事業実施。本年以降外壁の水洗いと塗装補修を毎年実施。
時計塔フィニアル取替（60年には東端のフィニアル取替）。

平成7 (1995)

1月より平成10年9月まで保存修理工事、防災施設整備、活用工事、展示整備等を実施。総事業費6億円。

平成8 (1996)

7月1日環境庁「日本の音百選」に選定される。9月時計保守井上清氏死去。

平成10 (1998)

再オープン。創建120年記念事業実施。

平成20 (2008)

創建130年。

平成21 (2009)

8月7日(社)日本機械学会より「機械遺産」第32号に認定される。

平成23 (2011)

8月12日塔時計運転開始130年。



2階ホールでのコンサート（現在）



1階大展示室（現在）



1階小展示室（現在）

写真所蔵先

- ※1 「明治大正期の北海道(写真編)」より転載
- ※2 北海道大学附属図書館
- ※3 古泉神部全集 (昭和4)

札幌市

時計台



Sapporo
Clock Tower



札幌市時計台の時計装置
日本機械学会「機械遺産」
第32号認定(2009年)

国指定重要文化財・旧札幌農学校演武場

時計台

入場券

大人 200円

No 388400